

子育てネットワークニュース

平成29年11月6日発行 高井戸第四小学校地域子育てネットワーク連絡会

子どもを通して、であう、ふれあう、ささえあう、まじづくり

特集:

夏休み、

何してた？



もう木枯らし一号

高井戸第四小学校: TEL.3333-7828 西荻南1-8-16
 神明中学校: TEL.3333-7428 南荻窪2-37-28
 荻窪保健センター: TEL.3391-0015 荻窪5-20-1
 大宮前保育園: TEL.3333-7609 宮前5-19-8
 西荻南児童館(事務局): TEL.3334-0903 西荻南3-5-23

★高井戸第四小学校地域子育てネットワーク連絡会構成★

西荻南一・二丁目南部町会、西荻南中央会、西荻南二丁目大和通町会、西荻窪町会・宮前三丁目会
 荻窪消防団第六分団、汝の花生活学校、宮前青少年育成委員会、青少年委員、主任児童委員、民生児童委員、
 たから幼稚園、杉並学園、小規模保育事業所宮前北、小学館アカデミーにしおぎ南保育園、西荻南学童クラブ父母会、高井戸第四小学校
 高井戸第四小学校PTA、神明中学校、荻窪保健センター、大宮前保育園、荻窪子どもセンター、西荻南児童館

育児に悩んだら 保健師さんのアドバイス
 TEL.3391-0015 荻窪保健センター
 TEL.3334-4804 高井戸保健センター

何でも相談"ゆらライン"
 TEL.5929-1901
 子ども家庭支援センター

保育の事、入園の事
 などの相談なら
 TEL.3371-5651
 子ども発達センター

民生児童委員、青少年委員が子育て
 に対応しています。
 宮前南区分主任児童委員 奥田
 TEL.080-5424-7456

高井戸第四小学校

高四小の前の通りを「そよかぜ通り」と呼んでいます。東西に伸びるこのさわやかな通りを子供たちは、毎日通っています。

高井戸第四小は、いまから78年前、1939(昭和14)年「東京府東京市高井戸第四小学校」として開校しました。当初の児童数は、887名。5年後の昭和19年12月太平洋戦争の空襲のために校舎が全焼。

昭和21年に仮校舎ができ、新しい学校制度により校名が「杉並区立高井戸第四小学校」になりました。これが高四小の始まりの頃です。

この78年間、毎日毎日、元気な子供たちが学校に通い続けてきました。入学したあどけない1年生もいつしか、しっかりしたお兄さん、お姉さんになって卒業し、立派な大人になり社会で活躍しています。

通う子供は卒業しても、高四小に通った思い出は、学校とともに地域とともに永遠だと思えます。今、通っている子供たちも、卒業しても心に「高四小」が大切な「学び舎」として残っていくことでしょう。

また、高四まつりや音楽会、土曜授業での神明中との小中連携行事や感謝の花活動などの地域とかかわる行事を行っています。地域に根差した学校として、より前進していきます。

さわやかな「そよかぜ通り」を通り、地域と共に歩み、地域と関わる高井戸第四小学校までお越しください。今後ともよろしく願いいたします。

夏休み、何してた？

街の中には、冬の装いをしている人を見受けられる様になって来たと言うのに、このタイトルかと言われそうですが、僕も色々と予定外の仕事が出来ちゃったりしてさ。でも、これ書いている時も台風が接近中で、まだ夏の名残の真っ最中ということで、尤も、台風の接近で雨が降っているからこれ書いてるけれど、もし雨じゃなければもっと遅れているかも。

ということで、今回は児童館で、「夏休み何した？、何が楽しかった？。」、「夏休みの宿題の自由研究は何にした？」、「高四小での盆踊り大会、何が美味しかった？踊りはどうだった？」の三つを聞いてもらいました。意外とまともな答えしかなくて、突っ込みを入れられる様な回答を期待していたのに、小学生に突っ込みを想定したボケを期待するほうが間違っていたんだ、と反省しながら皆の夏休みを紹介します。

これを読んでくれる皆さん、次回から児童館で何か聞かれたら突っ込みを期待してボケてね。ネットワークニュース作りが、とっても楽しくなります。

「夏休み何した？、何が楽しかった？」

やっぱり夏休みというと、旅行、キャンプ、合宿、フールが思い浮かぶし、アンケートの結果もその通りでした。僕が小学生の頃から変わらずです。一つ違うのは、「ゲーム」と言う答えが結構多かったことですね。勿論、僕が小学生の頃には今の「ゲーム」は無かったので、なんとも言えませんが。

旅行については、おじいちゃん、おばあちゃんの家に行ったっていう回答も含めると結構な数になります。

これを読んでくれる人にとっても、このアンケート結果を集計して発表しても、珍しいことも面白いことも無いと思うので、人とは違った回答を取り上げます。

1、「しぞうかにいった。」

多分、静岡に行ったって書きたかったんだろうけど、耳に聞こえた雰囲気そのまま文字にするとこうなっちゃうんだらうな。何て書いてあるんだらうってしばらく考えました。一年生くらいならほほえましいが、六年生だとちょっとなあ。

でも、子どもって字をひっくり返しちゃうの得意だから、例えば「ヘリコプター」が「ヘコリプター」とか。それから行くと、「SHIZUOKA」のUとOがひっくり返ると「SHIZOUKA」だもんね。

(日本語講座)

夏休みとは、何の関係もありませんが上の「しぞうか」に関連して一席。

若い子が、「○○し難い(しにくい)。」と言うべきところ、「○○しにきい。」といっているのを聞いたことはありませんか？日本語として正しいかどうかは全く関係なく、「○○し難い(しにくい)。」をローマ字で書くと「○○shinikui。」ですこれをフランス語風にする、「○○shiniqui。」となり、これを発音すると「○○しにきい。」。若者の使っている言葉も、全く秩序無く乱れているとは言えません。

2、「ゆったり」

こういっては何ですが、こういうやつに限って夏休みじゃなくてもゆったり生活してるような気がするなあ。まあ、何もしてないのに忙しそうにしてるよりも、大物感はあるって良いかもな。

3、「お母さんと一緒にいれてうれしかった。」

こんなこと書かれたらお母さん喜んじゃうよね。でもどの子が書いたかは、秘密です。皆さん、自分の子どもが書いたと信じて、幸せな気分になって下さい。自分の子どもは西荻南児童館に言ったことも無いのに、これは自分の子どもが書いたなんて言い張らないように。それにこんな可愛い回答してくれたのは、西荻南児童館に来ていて、しかもこのアンケートに回答してくれた子ども、その中の、たったの一人ですから、残念！！

4、虫取り

虫取りも最近このあたりには、小学生に人気のありそうな虫いないしなあ。虫の取れる様な場所まで行ったとすると、これも旅行にカウントしたほうが良いのかな。

でも夜の蟻とかもいるしなあ。小学生には少し早いかな。

「夏休みの宿題の自由研究は何にした？」

この他にも色々ありました。取り組んでいる姿を勝手に想像して楽しそうなものを紹介します。夏休みが終わってから二ヶ月ほど経っているので、小学生の皆さんは来年の参考にしてください。先生は、これをメモと知って保存して来年も同じもので調魔化そうとするのを阻止して下さい。

僕も実際の成果物を見ているわけではありませんので、僕のコメントは想像した成果物の上に成り立っているものです。

・酸性とアルカリ性

どんな研究したのかな。紫陽花だって酸性の土と、アルカリ性の土では咲く花の色が変わったりするからね。「オレンジジュースぐらいの酸っぱさで、●●細胞が出来ます。私は百回見ました。」なんて言うインキキはしちゃだめだよ。

・日本の川の長さ、湖の広さ

これが元で、地理の勉強が好きになるケースも。でも、百科事典を写した場合、勉強には成るけれど写すのが途中で嫌になって嫌いになるケースも。僕の場合は、研究の出来は大したことなかったけれど、まる写しでなく自分の興味従って調べたので、今でも地理学的なことは好きです。

・フラックライトの性質

どんな研究をしたんだか知りたいなあ。フラックライトっていうと、寝草の栽培に使ったり、昔のディスプレイの照明とか、ろくなものが思い浮かびません。

・仏像の研究

どの様な研究か書いてないし、どの様に調べたかも書いてないので判りませんが、まさか仏像マニアの三浦じゅん氏の本が参考文献ではないですよ。(確か、三浦じゅん氏は仏像マニアで、本も出していたと思いますが、もし間違っていたらごめんなさい。)

色の三原色と光の三原色の違い

光の三原色を、絵の具で再現しようとしてとんでもない色作っているやつとかいたからなあ。

・西荻の構型

ミニチュア化した西荻窪の町、見てみたいなあ。

・昔の道具

昔の道具ってどれくらい昔のものを研究したんだろう。土器とか石器？江戸時代のもの？まさかウインドウスXPなんて事は無いよね。

・皮財布

中に入れるものは、作っちゃだめだよ。捕まっちゃうから。大人になってからでもだめだからね。

・焼き物、陶芸

何人かいました。昔、僕が小学生の頃は粘土でオブジェを造って来たりっていうのはあったけど、焼き物ってあまりいなかったような気が。焼き物の有名な町での陶芸体験なんかがあるせいなのかな。まさか、作るんじゃなくて、骨董品としての価値鑑定なんて事は無いよね。

「高四小での盆踊り大会、何が美味しかった？踊りはどうだった？」

「何が美味しかった？」っていう質問については、答えてもらったのに順位付けも出来ないし、するわけには行かないし。せっかく答えてもらったのに、結果が使えるなくて残念です。でも、どれも同じくらいの人数が美味しかったって評価してくれていました。

「踊りはどうだった？」っていう質問には「きれいだった」、「来年は自分も踊りたい」という回答が殆どでした。よくわからないって言う答えもいくつかありましたが、あれだけ会場を走り回っている子どもがいたんだから、踊りに気づかなかった子どもがいても不思議じゃないよね。それにしても、「盆踊りに行っていない」との回答をした子ども内の何人かは「○○が美味しかった。」と答えてくれているので、どう解釈したら良いものやら。

神明中学校

日頃より、本校の教育活動へのご理解・ご協力ありがとうございます。

さて、平成29年度は74名の新入生を迎え、12学年で全校生徒245名でスタートしました。昨年度は給食室の全面改修工事がありましたが、今年度は冬にプールの改修工事が予定されています。何かとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【2学期の主な行事】

- 7月21日(金)～27日(木) 夏季パワーアップ教室
- 9月1日(金)～9月6日(水) 部活動体験週間
- 9月9日(土) 学校公開、学校説明会
- 9月30日(土) 70周年記念式典
- 10月14日(土) 文化発表会(於: 杉並公会堂)
- 10月24日(火) 1年生校外学習
- 10月27日(金) 2年生校外学習、3年生 赤ちゃんふれあい体験
- 11月25日(土) 土曜授業(ICT授業公開)
- 12月9日(土) 土曜授業(セーフティ授業公開)
- 12月25日(月) 終業式

荻窪保健センター

保健センターでは、育児・食事・歯のことなどについて、保健師・栄養士・歯科衛生士が、電話・来所・訪問などで相談を受けています。(月～金 8:30～17:15) 妊婦さん、赤ちゃん、家族のからだや心の相談(保健師)

食事の相談や離乳食講習会など(栄養士)
歯の相談(歯科衛生士)
*育児の悩みを感じたら、ひとりで悩まずにお気軽にご相談下さい。

お住まいの地域により、管轄の保健センターがありますので、各保健センターへご相談下さい。

- 荻窪保健センター:
杉並区荻窪5-20-1
電話 3391-0015
- 高井戸保健センター:
杉並区高井戸東3-20-3
電話 3334-4304

大宮前保育園

大宮前保育園は1歳児から就学前の保育を必要とするご両親がお仕事をされている子ども達をお預かりする施設です。

広めの園庭があり、毎週水曜日、10時から11時の間、お天気の良い日は園庭開放を行っています。(対象年齢は1歳児から未就学児、保護者同伴をお願いします。)

保育園にある遊具でゆったりと親子で遊びませんか？

是非一度遊びに来て下さい。

小規模保育事業所

喜劇北

区立の認可園となり2年目を迎えました。

昼休明けからのお子さんをお預かりしており、0、1、2歳児クラスそれぞれ6名、計18名の小さな保育園です。

園庭がないので公園や児童館、近くの保育園の園庭をお借りして遊ばせていただいております。皆さまには本当にお世話になっております。

お家の前の花や実、葉物等も子ども達の興味をひくものです。足を止めて見させていただくこともあるかと思っております。水色、桃色、黄緑色の帽子をかぶった子ども達に出会ったらぜひ声をかけてください。

また見学希望の方はお電話をいただければご案内しますのでどうぞいらしてください。

たから幼稚園

<体験保育>

幼稚園のお庭ではたくさんのお実が実ります。さくらんぼを収穫して食べたり、梅を使った「梅ジュース」作りをしたりします。小さな田んぼには稲穂が実り、子どもたちは茶色く色づく日を心待ちしています。

また、畑探検遠足で各学年、畑へ行って大根や小松菜、じゃがいも、さつまいもを掘る体験をします。土の中の虫やミミズの発見や自分の力で作物を収穫する達成感を味わうことのできる保育となっております。

<2学期の行事>

- ・バザー
- ・運動会
- ・秋まつり
- ・畑探検遠足
- ・おもちゃ会
- ・おゆうぎ会

たから幼稚園
TEL 03-3333-9182

<英語教育>

母語を習得するように、実際の会話で高頻度に使われる言葉を「ネイティブスピーカー」から習う3回学びます。(年少は正課で週2回)年少組の時から3年間英語のシャワーを浴びて英語を耳からの教育として取り組んでいます。

<給食>

月に1度「スープDAY」や「カレーDAY」といったイベント給食を行っています。暑い夏にぴったりの「冷やしうどんDAY」では、自分たちで好きな具材を麺の上ののせ、うどん屋さん気分も味わっていました。自分で盛り付けたうどんは大人気でした。その他にも食材の豆知識を紹介する給食コラムを行い、食育にも力を入れています。年長組は2月に卒園バイキングがあり、ホテルのビュッフェ気分を味わえます。

小学館アカデミー

にしおぎ南保育園

小学館の保育理念に基づいて構築した「楽習保育」という「あそびやせいかつ」など日常の一部を「まなび」連続させることを目的とした保育プログラムがあります。その中にある、「ネイチャープログラム」をピオトープでは最大限に活用しています。にしおぎ南保育園でも小さな場所ですが、ピオトープがあり、新緑が眩しいくらいに輝き、梅雨期～夏はカタツムリ、カエル、ダンゴ虫等、季節ならではの生き物を発見、秋はどんぐり拾い、冬は霧柱の上を歩いて感触や音を楽しんだり遊びの中で四季を感じるとともに、風や光、影、色など五感で感じる自然物や事象もすべてあそびにつながることができる場所となっています。地域の皆様もお時間のある時には是非、園にお越し下さい。

【身体測定】

地域の子育て支援の一環として、今年度より毎月、園内にて身体測定を行っています。子育て中の保護者の皆様、是非、お子さまと一緒にお願いします。詳細につきましては、保育園にお電話やFAXをお願いいたします。保育園の見学は随時、ご予約を受けております。

【にしおぎ南保育園】

電話: 5336-6141
FAX: 5336-6142

杉並学園

日頃より、地域の皆さまにご理解とご協力をたまわりまして、誠にありがとうございます。

杉並学園は「児童福祉法」に定められた「児童養護施設」で、入所定員は41名です。2歳ほどの未就学児童から、高校卒業後の措置延長者まで、幅広い年齢層の利用者の生活支援と自立支援にあたっています。(家庭の養育基盤を整え、家庭復帰を促すことも大切な仕事のひとつです。)

地域に向けた広報活動にも力を入れるべく取り組んでいるところです。

- ・ホームページ
- ・ブログ(ameba)
- ・広報誌「杉の子新聞」

そのほか、年に1度の開催ではありますが、園内に地域の皆さまをお招きして実施する地域交流行事があります。

- ・平成26年度には「緑日と芋煮会」を、
- ・平成27年度には「豆まき」を、
- ・平成28年度には「マジックショー」をおこないました。今年度の開催内容は未定ですが、こちらもホームページやブログにて広報の予定です。

お気づきの点は、気兼ねなくお電話にてお寄せくださいませ。代表: 03-3334-4941

児童館から

高四くんの飼い主さん(ネットワーク編集委員)は日ごろから、学校運営協議会長、西荻南子どもまつり実行委員長、ふるさと西荻益満り大会実行委員長を引き受け、地域の活動には欠かせないお顔として、活躍していらっしゃいます。特集で取り上げた内容を編集してくだりました。お忙しい中でのご協力に感謝です。